

2022年2月21日

国際人権 NGO ビジネスと人権リソースセンター日本リサーチャー
代表 佐藤 暁子 様

「有明アリーナ建設工事における型枠合板の調達」に関するご回答

高砂熱学工業株式会社
経営企画本部 広報部

2022年2月11日（金）にお問い合わせを頂きました掲題の件、下記の通り回答申し上げます。

記

弊社は、「竹中・東光・朝日・高砂異業種特定建設共同企業体」の構成企業として、有明アリーナ（仮称）（27）新築工事（以下、本工事）を平成28年3月3日付で東京都と工事請負契約を締結しました。本工事の施工に当たり業種ごとに分担して施工することを構成企業間で取り決め、弊社は空調設備工事を担当いたしました。

今般、お問合せを頂いた型枠合板につきまして改めて調査いたしましたが、弊社が担当する工事領域において調達並びに使用した事実は確認できませんでした。なお、本工事の他業種における調達（型枠合板を含む）は各構成会社が行っており、弊社は何ら権限を有しておりませんことを申し添えます。

但し、今後上記回答と異なる事実が判明した場合には、改めて回答いたします。

弊社では、環境基本方針を策定し、水資源・森林資源保全への取り組みを通じた生物多様性に努めており、その活動の一環として国内外にて「高砂熱学の森」と称して、積極的に植林活動を実施しています。また、調達に関して、調達基本方針を策定しており、本方針に則った調達活動により、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

（ご参考）

高砂熱学工業「環境基本方針」・「調達基本方針」

<https://www.tte-net.com/csr/policy/index.html>

以上